



News Release

株式会社いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1

広報 TEL 042-537-5031

2024 年 8 月 2 日

「移動スーパーとくし丸 いなげや 27 号車」開業のお知らせ



株式会社いなげや(代表取締役社長 本杉吉員)は、2024 年 8 月 8 日(木) “移動スーパーとくし丸いなげや 27 号車”を神奈川県横浜市港北区、神奈川区でスタートする運びとなりましたのでご案内申し上げます。

弊社では、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸(徳島県 代表取締役社長 新宮歩)とフランチャイズ契約を締結し、2017 年 10 月に東京都小平市内店舗を拠点に 1 号車を開業いたしました。東京都・神奈川県・埼玉県で実績を重ねノウハウを蓄積し、この度神奈川県横浜市港北区を拠点に 27 号車をスタートすることとなりました。神奈川県内での移動スーパーは 9 台となります。

移動スーパーとくし丸 いなげや 27 号車概要

1. 目的

- ・買物弱者対策・・・店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
- ・安心安全な食の提供・・・スーパーマーケットとして、地域の『食』を守る
- ・食の楽しさを提供・・・食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
- ・就労機会の創出・・・社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
- ・見守り支援・・・定期的な巡回による地域の防災防犯機能

2. 事業内容

販売委託契約を結んだ個人事業主が、小型の特装車両(冷蔵設備あり)で弊社店舗の商品を 400 品目 1200 点程積み込み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。

3. 27 号車の主な営業エリア

- ・横浜市港北区、神奈川区

4. 事業開始予定日 2024 年 8 月 8 日(木)

5. 販売パートナー 水岡 量一(みずおか りょういち)

6. 拠点店舗 いなげや横浜綱島店
〒223-0053
神奈川県横浜市綱島西 4-12-18

【創業の精神を受け継ぐ】

明治 33 年(1900 年)、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で売り歩いていました。創業から 117 年後、大八車から軽トラックに乗り換えて、商売の原点となる行商(移動スーパー)を再び始めることとなりました。

【高齢化でニーズが高まる】

買物弱者といわれる方々が全国に 825 万人(2018 年農水省調べ)も存在し、社会問題として深刻化しています。弊社商圈内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者もいらっしゃる、日々の生活に支障をきたしてくる方々が増えると考えています。そこで弊社は、全国で 1119 台(2023 年 3 月 29 日時点)が稼働中の移動スーパーとくし丸のビジネスモデルを導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

【お買物が出来る楽しさを提供】

弊社は「移動スーパーとくし丸」を運行することにより、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで・・・」といったお買物が出来る楽しさを提供してまいります。

【地域のお役立ち業として貢献】

今後台数を増やすことを計画しており、増加する高齢者に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

いなげやグループビジョンは、「“地域のお役立ち業”として社会に貢献する」としております。とくし丸の活動を通じて、お客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ <https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/>



掲示ポスター